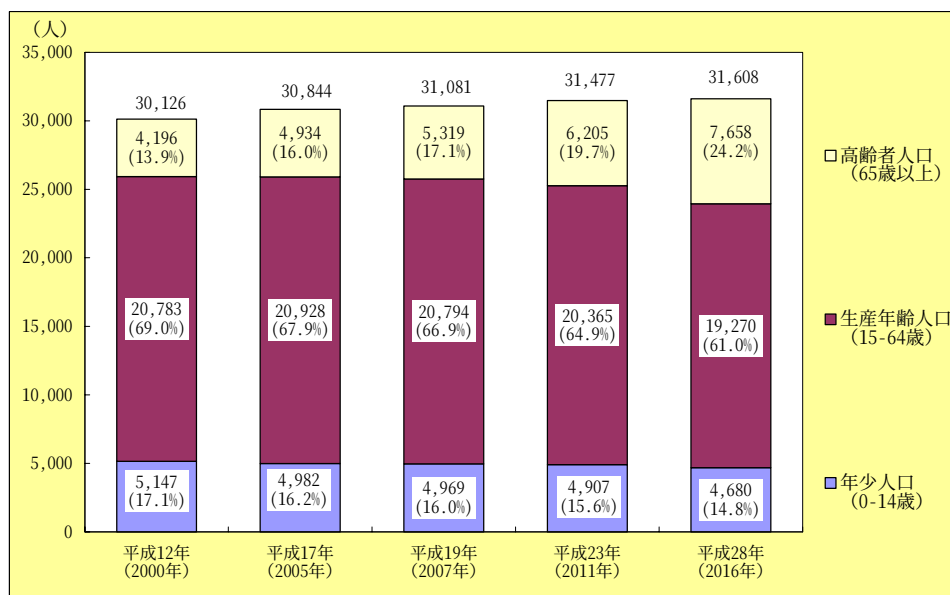


第3章 将来人口・世帯数の見通し

直近の人口動向に基づき、コーホート変化率法により、年齢別人口を推計すると、本計画の目標年次である平成28年の町の総人口は31,608人で、内訳は、15歳未満が4,680人、15～64歳が19,270人、65歳以上が7,658人となる見通しです。年少人口比率は14.8%、高齢化率は24.2%と推計されます。

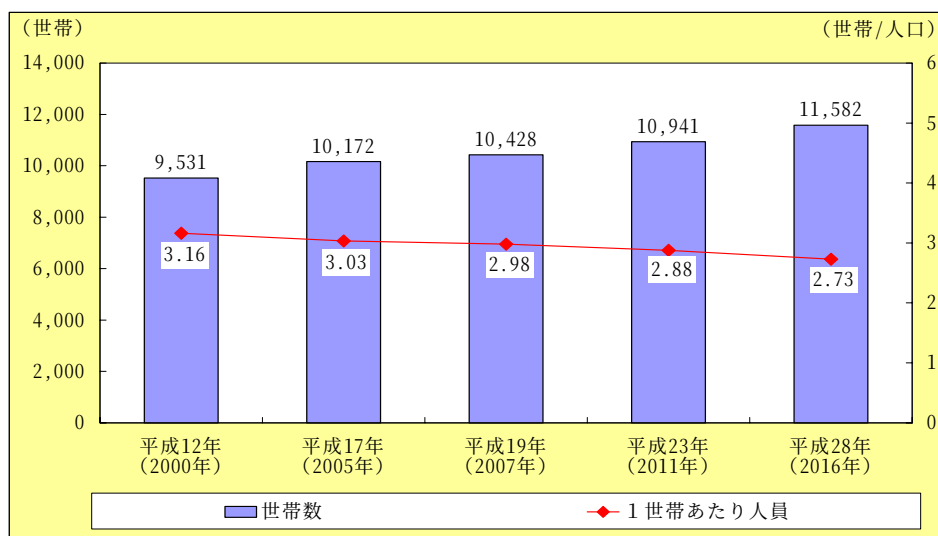
年齢別人口の見通し



注：平成12年と17年は国勢調査実績。平成17年以降は、平成12年と平成17年の国勢調査人口を基にコーホート変化率法により推計した。

1世帯当たり人員の過去の動向に基づき、世帯数を推計すると、平成28年の町の総世帯数は約11,582世帯で、1世帯当たり人員は2.73人です。核家族化がさらに進む見通しです。

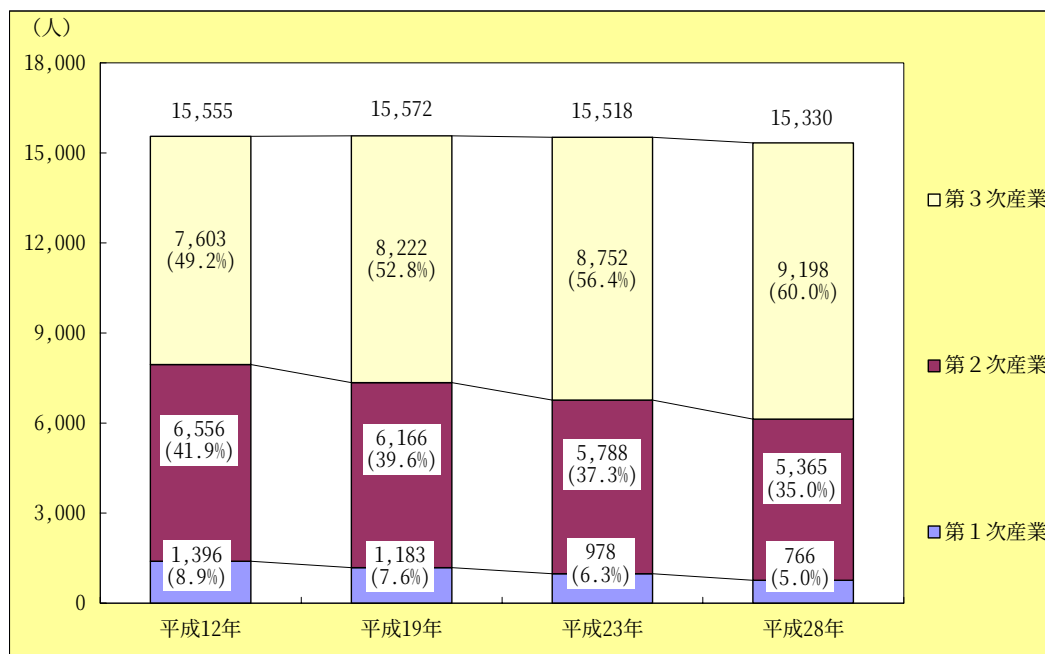
世帯数の見通し



注：平成12年と17年の国勢調査に基づく1世帯当たり人員を直線回帰した。

就業率や産業別就業割合の過去の傾向に基づき、産業別就業人口を推計すると、平成 28 年の就業人口は約 15,330 人で、内訳は第 1 次産業が約 766 人、第 2 次産業が約 5,365 人、第 3 次産業が約 9,198 人となる見通しです。

産業別就業人口の見通し



注 1：就業人口は、平成 7 年と 12 年の就業率を直線回帰し、その比率を将来人口に乗じて求めた。

注 2：産業別就業割合は、平成 2 年から 12 年の 3 地点の産業別就業割合を直線回帰し求めた。

注 3：産業別就業人口は、産業別人口割合に将来人口に乗じて求めた。